



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口の今後検討すべき課題やまちの方向性について

第6回市民検討会で確認した、次世代に引き継ぐ淵野辺のまちのイメージ

資料4

まちの環境

- のんびり、静かな住環境で居心地がいい環境を維持する。
- 地形が平らで活動しやすく、北口、南口で特色が分かれている。
- 駅を中心に人や施設が集まっている。
- 良い文化を残しつつ、地域づくりが重要
- 外国の方が増えている。

買い物

- 飲食店やカフェ、スーパーやコンビニ等必要なものが揃う便利な環境

交通

- 高齢化を見据えて、コミュニティバス、基金整備などが必要

公園・緑

- 砂利道が多いことや自転車の走行などが危険
- 現状に満足しつつも、さらに質の向上や芝生広場等を設置して魅力を向上させたい。
- 駅近くの鹿沼公園は、桜などの自然豊かな環境、児童交通公園、SLなど魅力が豊富。
- 公園に自然が多く、居心地が良い。

北口と南口のネットワーク

- 北口と南口の特徴、ネットワークの向上
- 子育て施設が充実し、子育てがしやすい。

大学

- 学生が多く若者が元気、若いイメージの街
- 保育園や病院など様々な施設が揃っている。

子育て

- 公共施設やJAXAなどの文教施設が揃っている。
- 図書館や本屋などが揃っている環境が良い
- 施設が駅に近く、利用者が多い。
- 運営に様々な努力が感じられた。

公共施設・生活施設

- 建物の老朽化が目立ち、安全性や時代の変化に合っていない。
- 駐車場など不正利用が目立つ。
- 利用率が高いため、効率的、柔軟な使い方、有料化も検討すべき

新たなニーズへの対応

- 良いものを残し、悪いものを更新してこれからの時代のニーズに合わせる

連携・複合化・集約化

- 施設を連携させたり、人とのつながりをポイントに効率的な使い方が出来ないか

これまでの市民検討会の議論で、居心地がよい住環境、公共施設が集まる利便性の高さ、桜などの自然、児童交通公園、SLなどの魅力を有する鹿沼公園など、現在の淵野辺のまちに**高い愛着**を持っていることが分かった。

一方で、公共施設などが老朽化していることから、将来を見据えた施設の在り方や公園の魅力をさらに向上させる など、**良いものを残しつつ、悪いものを更新する。これからの時代のニーズに合わせる必要がある**と認識している事が分かった。

オープンハウス・市民アンケートで見えてきたみんなが考える淵野辺の課題・まちの方向性

次世代に引き継ぐまちづくりで最も重視したいこと

身近な買い物環境や医療施設等生活利便性の維持、向上、公共交通機関の利便性確保・改善、鹿沼公園の改修、自然の保全

公共施設の更新・機能再編
静かで暮らしやすい居住環境の保全

将来にわたり、より多くの人に喜ばれる公共施設とするためのアイデア

施設を集約・複合化し、ニーズへの対応、新たな魅力創出、運営の効率化を図る
カフェのように、おしゃべりや飲食ができる居心地の良い空間のある施設
その時のニーズだけでなく、次世代の人たちにとっても使いやすい施設

これからの鹿沼公園に求められる機能

バリアフリーや防犯等に配慮した安全・安心機能、池や樹木等の環境施設、図書館や植物観察園等の教養施設、

災害時の避難場所や防災拠点等の防災機能
芝生広場等の休憩・レクリエーション施設
利用しやすい駐車場や駐輪場

オープンハウスやアンケートにより、今後検討すべき課題やまちの方向性が確認できた。

今後の市民検討会の目標とスケジュール【たたき台】



今後の進め方のたたき台（前回提示）

今後の淵野辺のまちの方向性を確認

実現性など淵野辺ですべきことの議論

市が検討したパターンとその前提となった条件等を確認

今後の市民検討会の目標（案）

キャッチコピーも
みんなで考えましょう

鹿沼公園と公共施設を生かしてまちの魅力UP
(これまでの議論とオープンハウス等で概ねの方向性を確認)

実現に向けた課題の整理

公園と施設の機能の組合せ

施設の配置パターン

今後のスケジュールと内容

開催時期	市民検討会の内容（予定）	開催手法
第7回市民検討会 (令和元年11月9日)	<ol style="list-style-type: none"> これまでの市民検討会での課題の説明 委員アンケートや第1回オープンハウス、第1回市民アンケートの結果の説明 今年度の目標とスケジュールの説明 次回のグループワークでの前提条件と平成29年度に検討したパターンの説明 	意見交換
第8回市民検討会 (令和元年12月予定)	<ol style="list-style-type: none"> (仮)公園から見るまちづくりについて(有識者講演予定) グループワークの実施 みなさんのアイデアがどのようなパターンになるか考えてみましょう。 	グループワーク
第9回市民検討会 (令和2年1月予定)	<ol style="list-style-type: none"> (仮)公共施設から見るまちづくりについて(有識者講演予定) グループワークの実施 アイデアの実現可能性や相乗効果について考えてみましょう。 	グループワーク
第2回オープンハウス及び第2回市民アンケートの実施 (第7回～第9回までの検討会の内容について)		
第10回市民検討会 (令和2年2月予定)	<ol style="list-style-type: none"> 第2回オープンハウス、第2回市民アンケートの結果の説明 今年度のまとめ 令和2年度以降の市民検討会の進め方(案)の説明 	意見交換